

AngularJS

Web ブラウザで動作するシステムを作る場合、HTML がベースにあって JavaScript でちょっかいを出す、といった記述をすることになります。

が、この場合は、結構ソースが入り乱れてスパゲッティになり、後で読んでみても自分の書いたソースでもよく分からない、となることがあります。

ということで「AngularJS」というのをを使うと、可読性のあるコードを記述することがしやすくなります。これは、JavaScript を拡張するフレームワークとなります。

以下、ご本家。

<https://angularjs.org/>

これ以外にも「jQuery」や「Backbone.js」などがあります。なお、これらのフレームワークは JavaScript で書かれていますので、Web ブラウザ側では JavaScript が動作するのならそれ以外のアドオンの追加などは不要です。

参考になるサイト

本家の開発ガイド

<https://docs.angularjs.org/guide>

日本語訳されているガイドや API Reference

<http://js.studio-kingdom.com/angularjs>

覚書

- ・ [はじめに \(HelloWorld\)](#)
- ・ [ボタンプッシュでの動作](#)
- ・ [timeout での非同期実行](#)
- ・ [非同期で外部データを受け取る](#)
- ・ [非同期で外部データを受け取る \(JSON\)](#)

JavaScript の Tips

- ・ [ブラウザの種類を判定](#)
- ・ [画像ファイルが存在するかチェック](#)
- ・ [実行しているパスを取得](#)
- ・ [外部テキストファイルの読み込み](#)

最終更新時間：2014 年 06 月 25 日 13 時 09 分 26 秒